

図画工作科 第1学年

進めコロリン オリジナル大作戦 ～かみざらコロコロ～

学習指導者 毛利 二実子^{もうり ふみこ}

紙皿や筒などを組み合わせて転がるおもちゃ「コロリン」をつくり、転がる動きから自由に想像を広げながら、作品をつくりました。

本時の始めに、見て見てタイムで友達とお互いの作品を見せ合い、「世界に一つだけのオリジナルコロリンにしたい」という思いを膨らませていきました。そして、友達の工夫を見たことで、イメージを更新したり、試してみたい工夫を見付けたりしていきました。

飾りの工夫や材料を選んでつくり、転がしたときの見え方を確かめるお試しタイムでは、粘り強くいろいろな飾りを試したり、友達と交流したりする姿が見られました。その中で、飾りの見え方の面白さや色の美しさに気付き、つくりたいものをつくっていくことの楽しさを味わいました。



転がしたら飾りがひらひらするかな。

考察

○振り返りでは毎時間、製作した結果をコロリンすごろく上に自分で位置付けることを積み重ねていくことにより、完成に近付いている実感をもつことができていました。

●自分の飾りを製作することに没頭し、試しに転がしてみたり、友達と交流したりする様相があまり見られない子供がいました。題材構成を工夫したり、転がした際の見え方の観点「大きさ」「色」などを整理して、子供と共有したりしておく必要がありました。